

各 位

2018年1月4日
蝶理株式会社
経営政策部
(IR・広報課)

蝶理株式会社 先瀆社長 年頭の辞（要旨）

皆さん、新年明けましておめでとうございます。

今年は、蝶理株式会社設立70周年という節目の年です。

70年と一言と言っても、蝶理の70年の歴史は、平坦なものではありませんでした。1948年の設立からの27年間は「拡大の時代」、1975年からの28年間は長い「苦難の時代」、そして2003年以降は新生蝶理としてトンネルを抜けた「躍進の時代」です。

70周年を迎える今年は、中期経営計画の標題「Chori Innovation Plan 2019」にもある通り「躍進の時代」から、「変革の時代」に変わる節目の年にしたいと考えています。中期経営計画の基本戦略である「連結経営基盤強化」、「新規開発・事業投資、M&A」、「コーポレート・ガバナンス」、「人的基盤強化」に基づき、高機能・高専門性を基盤としてグローバルに進化・変化していくことで、中期経営計画に掲げる新たなステージに向かう足固めをしていきます。

直近の事業環境は国内外ともに回復基調です。日本の上場企業の業績は、2018年3月期も前年比増益となる予想です。また、海外も米国をはじめ、中国・アセアン地域の経済も堅調に推移しています。近年の日本企業の増収要因は海外事業にあります。但し、政情の不安定さや景気の循環等もあり、いずれ下降局面が訪れると推測されます。経済の下降局面でも「変革の意識」を持って変化に対応すれば、乗り越えられると考えています。連結グローバル経営・事業軸運営を推進し、海外事業を中心に事業拡大を目指していきます。「Chori Innovation Plan 2019」の初年度として、計数的には順調に進捗しています。

「平凡の凡を重ねて、非凡となすがごとく」目標に向かって、地道に、ひたすら着実な努力を積み重ねることによって「変革」という新たなステージに到達できると考えています。

今年度は残り3カ月となりますが、しっかりと仕上げながら、最高益更新、そして、「新たなステージ」に向かって確実な一歩を踏み出しましょう。

蝶理の「変革の時代」の記念すべき初年度となるよう、健康に留意しながら、明るく元気に、一緒に頑張りましょう。

以上